

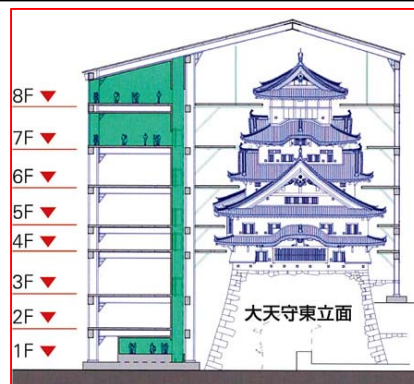
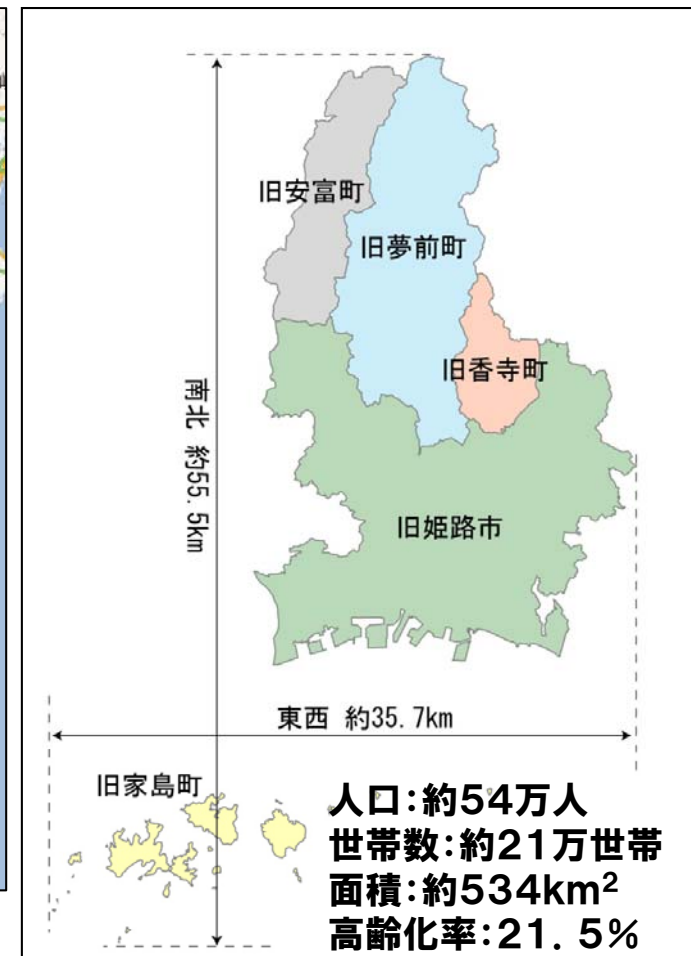
「公共交通を中心とした姫路市総合交通計画（総合交通戦略）」の事業実施例

- ① 総合交通戦略の概要
- ② 交通結節点整備
- ③ JR姫新線輸送改善事業とP&R社会実験
- ④ コミュニティバス社会実験

第33回総合的交通基盤整備連絡会議
(平成24年5月31日)

総合交通戦略の概要

姫路市の概要



総合交通戦略の策定(公共交通を中心とした姫路市総合交通計画)

年度	内容
平成18年度	・総合交通体系構築に向けた庁内検討会 ・播磨都市圏パーソントリップ調査 ・3月...検討懇話会設置
平成19年度	・播磨都市圏パーソントリップ調査詳細分析 ・懇話会、幹事会による検討 (戦略策定までに懇話会4回、幹事会6回実施)
平成20年度	・8月...基本計画編策定 ・3月...実施計画編策定【総合交通戦略策定】
平成21年度	・総合交通戦略の大臣認定

総合交通戦略に示した主要な施策

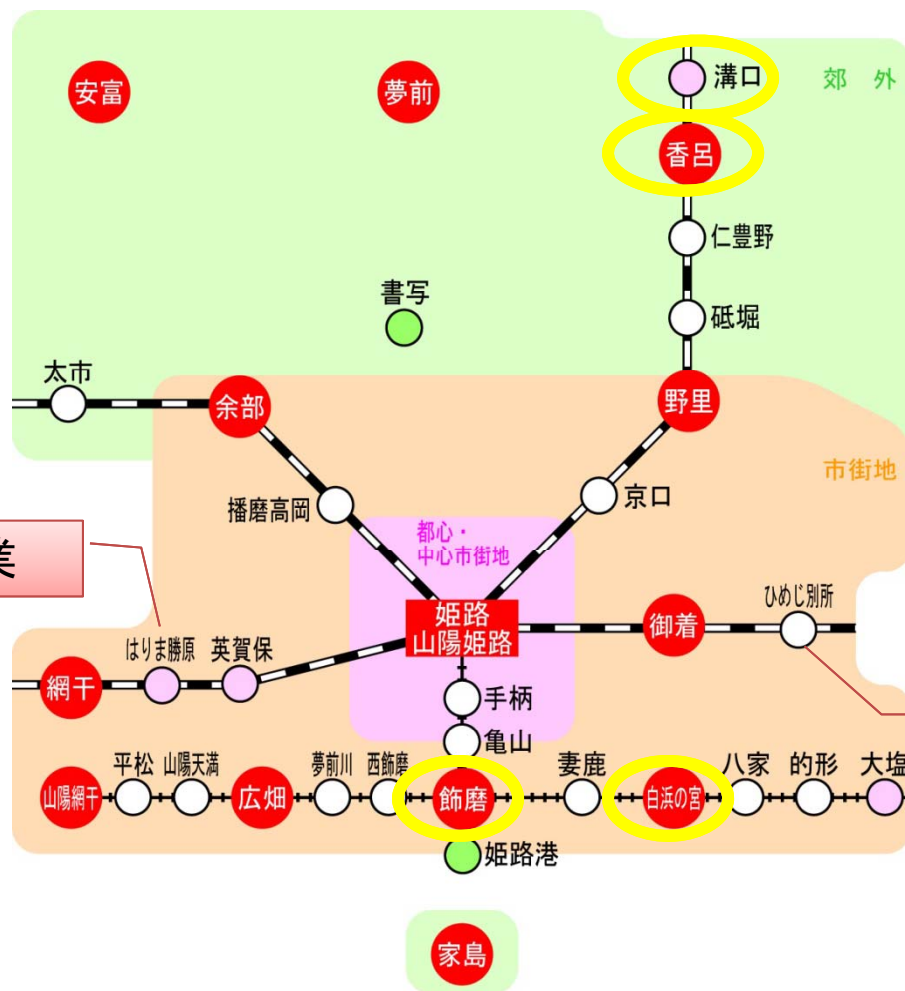
公共交通の 利便性向上	交通結節点	姫路駅周辺 (主核)	乗り継ぎ・乗り換え利便性向上、自家用車の流入抑制と歩行者優先の空間整備、都市内循環バスの検討
		その他の 交通結節点	徒歩、二輪、バス、送迎車(キス&ライド)、自動車(パーク&ライド)でのアクセス性向上
	骨格ネットワーク	鉄 道	播但線・ 姫新線の輸送力改善
		バ ス	高度なバスシステムの導入検討、 地域公共交通の導入検討 、外環状バスの検討、サイクル&バスライド、パーク&バスライド、鉄道駅との連絡強化
		海上交通	乗船券(定期券含む)の共通化
		道 路	環状道路網の早期整備、姫路駅～書写間の道路改良、バスベイの設置促進

公共交通の 利用環境改善	乗り継ぎ抵抗の軽減
	バリアフリー化の推進
	ICカード乗車券
	バス停の情報案内

参画と協働	公共交通の利用促進
	モビリティマネジメント
	沿線地域の活性化

交通結節点整備

(姫路駅以外の)交通結節点整備



市内30の鉄道駅に、旅客船・バスターミナル5を加えた35の交通結節点について、整備方針を示しています。

○ …計画前期着手予定

H20.3開業

H17.3開業

凡 例

- … 総合計画で位置づけされている拠点
- … 乗車人員が多い駅 (1,500人/日以上、拠点を除く)
- … 旅客船ターミナル、バスターミナル

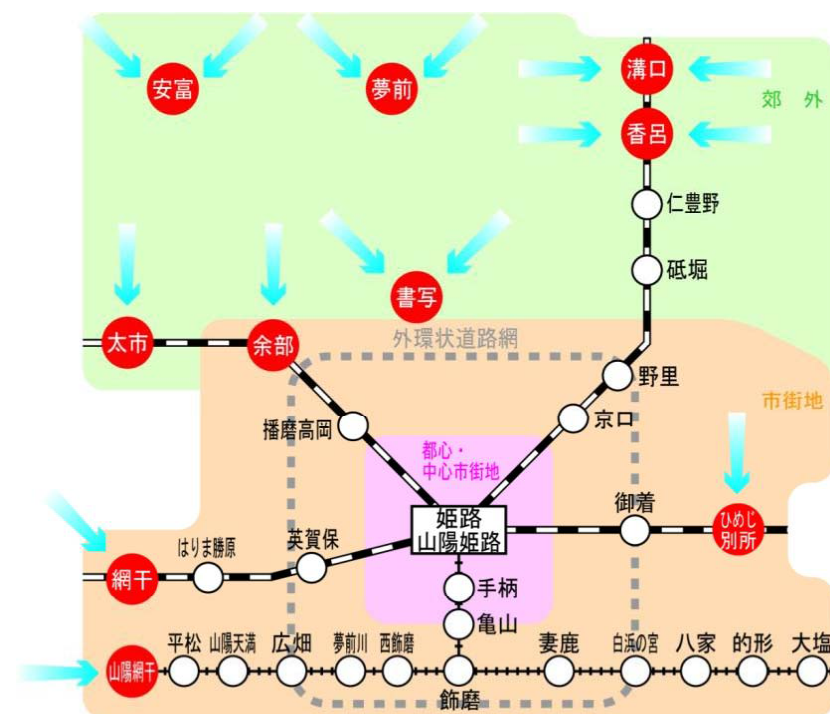
JR姫新線輸送改善事業とP & R社会実験

総合交通戦略での位置づけ

JR姫新線(きしんせん)輸送改善事業



パーク&ライド



交通の円滑化、環境負荷の軽減をめざし、**パーク&ライド**(パーク&バスライド)を**重点的に推進する拠点**を示しています。(概ね外環状道路網以遠の鉄道駅)

JR姫新線輸送改善事業の概要

増便社会実験の概要

期間: 平成22年3月～24年3月

増便数: 区間により2～16本(図参照)

輸送改善事業の概要

対象区間: 姫路～上月駅間(L=50.9km)

事業主体: 兵庫県、姫路市、たつの市、
佐用町、JR西日本

新型車両の導入: 高速気動車19両の導入

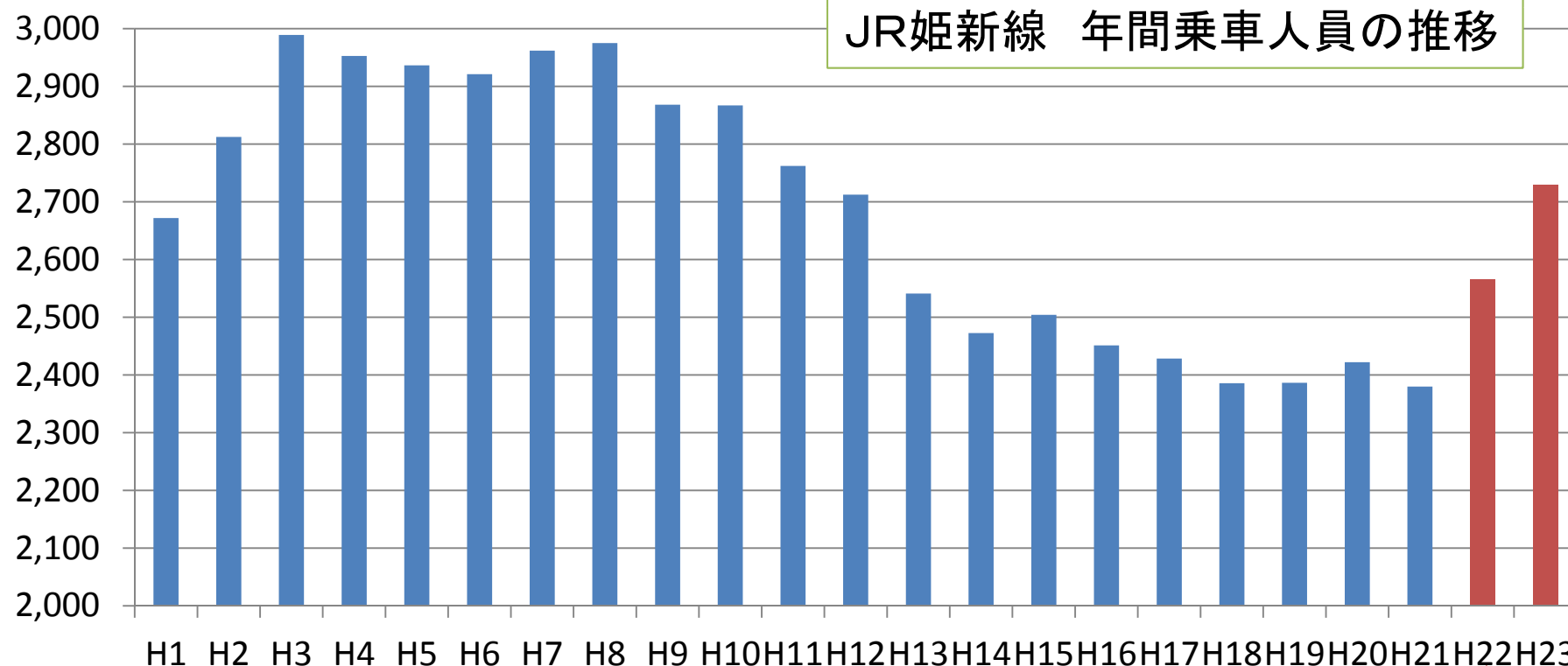
地上設備改良: 軌道強化、曲線改良、安全
側線新設、CTC、ホーム嵩上げ、等

事業効果: 姫路～上月駅で平均約9分の短縮



JR姫新線輸送改善事業の効果

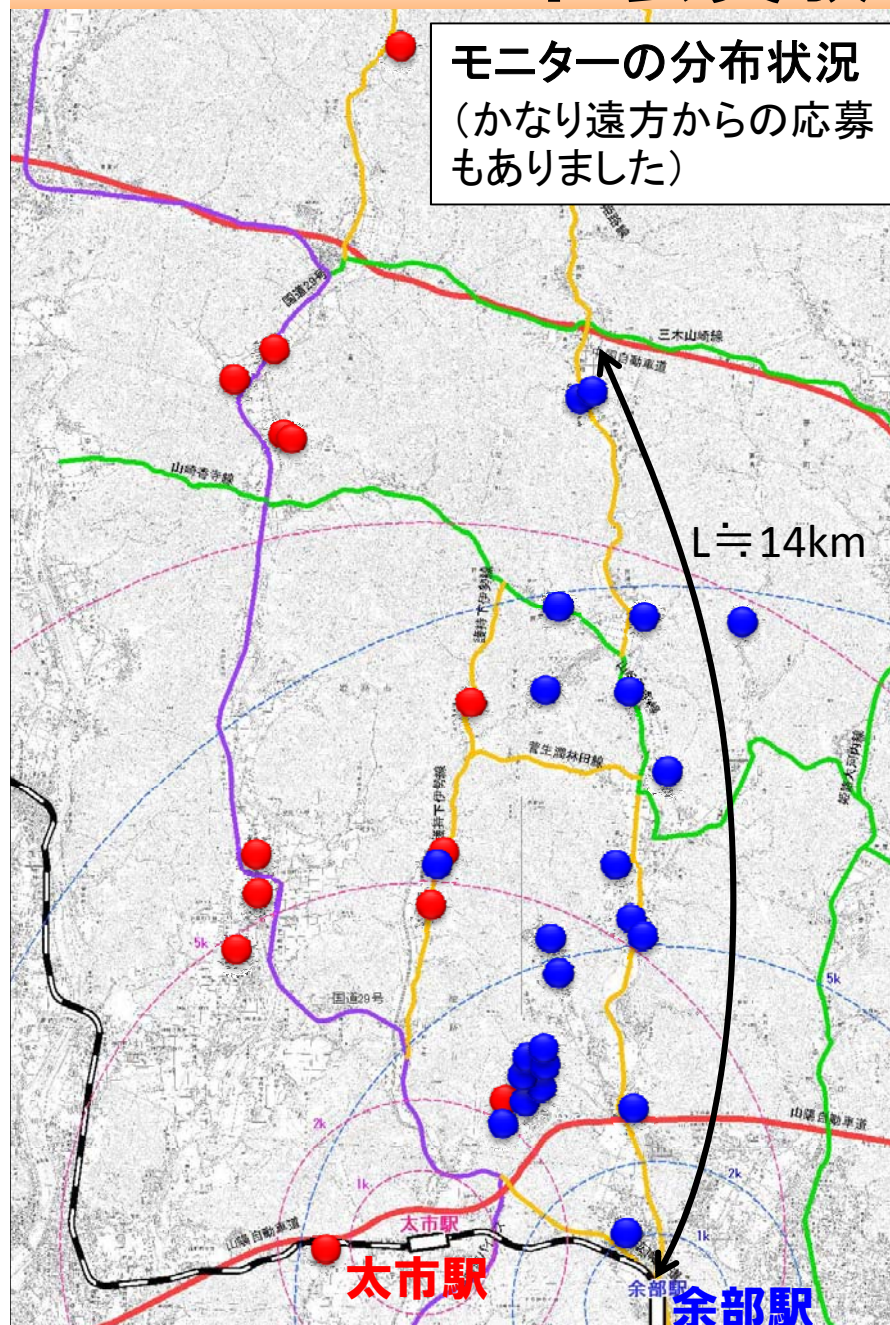
(千人／年)



年度	年間乗車人員	前年度比
平成21年度	238万人	(－2%)
平成22年度	257万人	＋8%
平成23年度	273万人	＋6%

増便社会実験期間

パーク＆ライド社会実験の概要



施策の概要

姫新線輸送改善事業の事業効果を高めるため、総合交通戦略に示したパーク＆ライド推進鉄道駅の内、姫新線の「余部(よべ)駅」「太市(おおいち)駅」を対象とした社会実験を平成22年4月から1年間実施。

社会実験の概要

パーク＆ライド通勤・通学をされている(若しくはされる予定)の方を対象にモニターを募集。登録いただいた方には期間に応じて駐車場料金の一部として謝礼(2,000円/月)を進呈。39名に参加頂きました。

アンケート調査

2回に分けてアンケート調査を行い、今後パーク＆ライドを推進していく上で貴重なデータを多数収集することができました。

(例 パーク＆ライドを始めた理由)

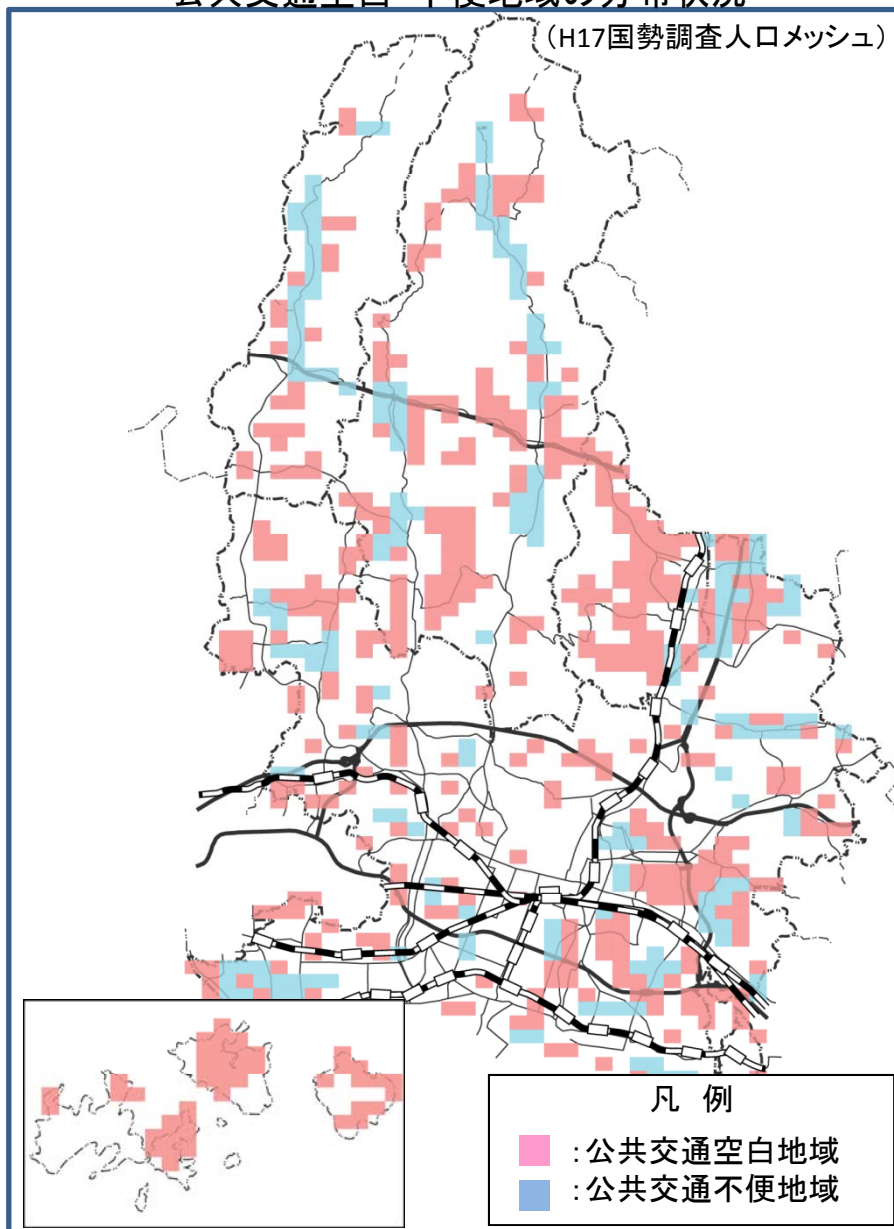
1位	(他手段に比べ) 定時性が高い
2位	(他手段に比べ) 早く行ける
3位	(他手段に比べ) 安く行ける
...	
最下位	(クルマに比べ) 環境に優しいと思うから

コミュニティバス社会実験運行の紹介

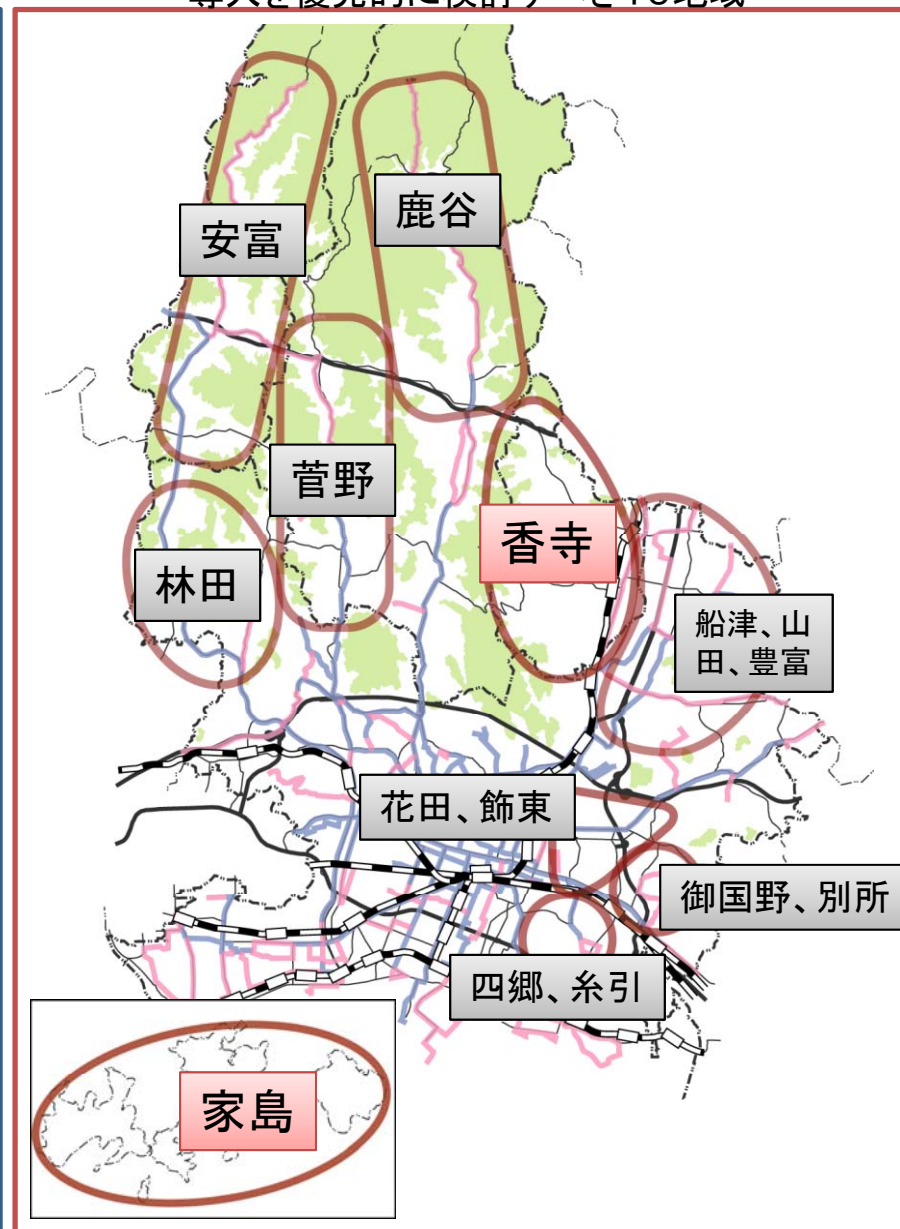
総合交通戦略での位置づけ

公共交通空白・不便地域の分布状況

(H17国勢調査人口メッシュ)



導入を優先的に検討すべき10地域



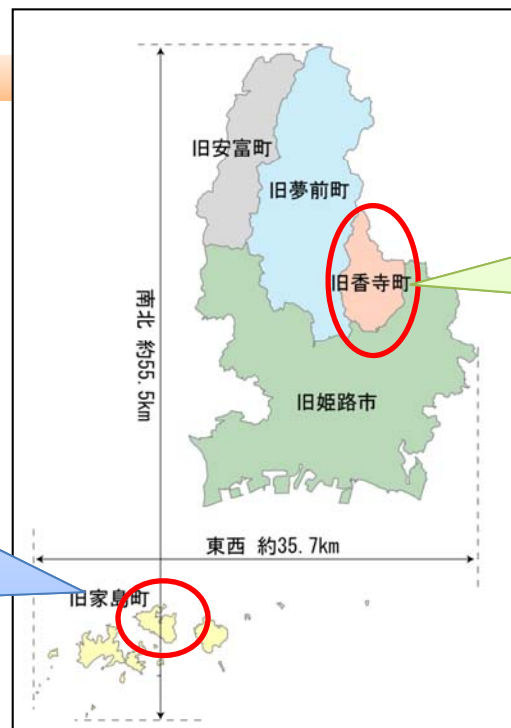
事業概要

家島地域

人口:3,964人
世帯数:1,653世帯
高齢化率:30.1%
既存公共交通:なし

香寺地域

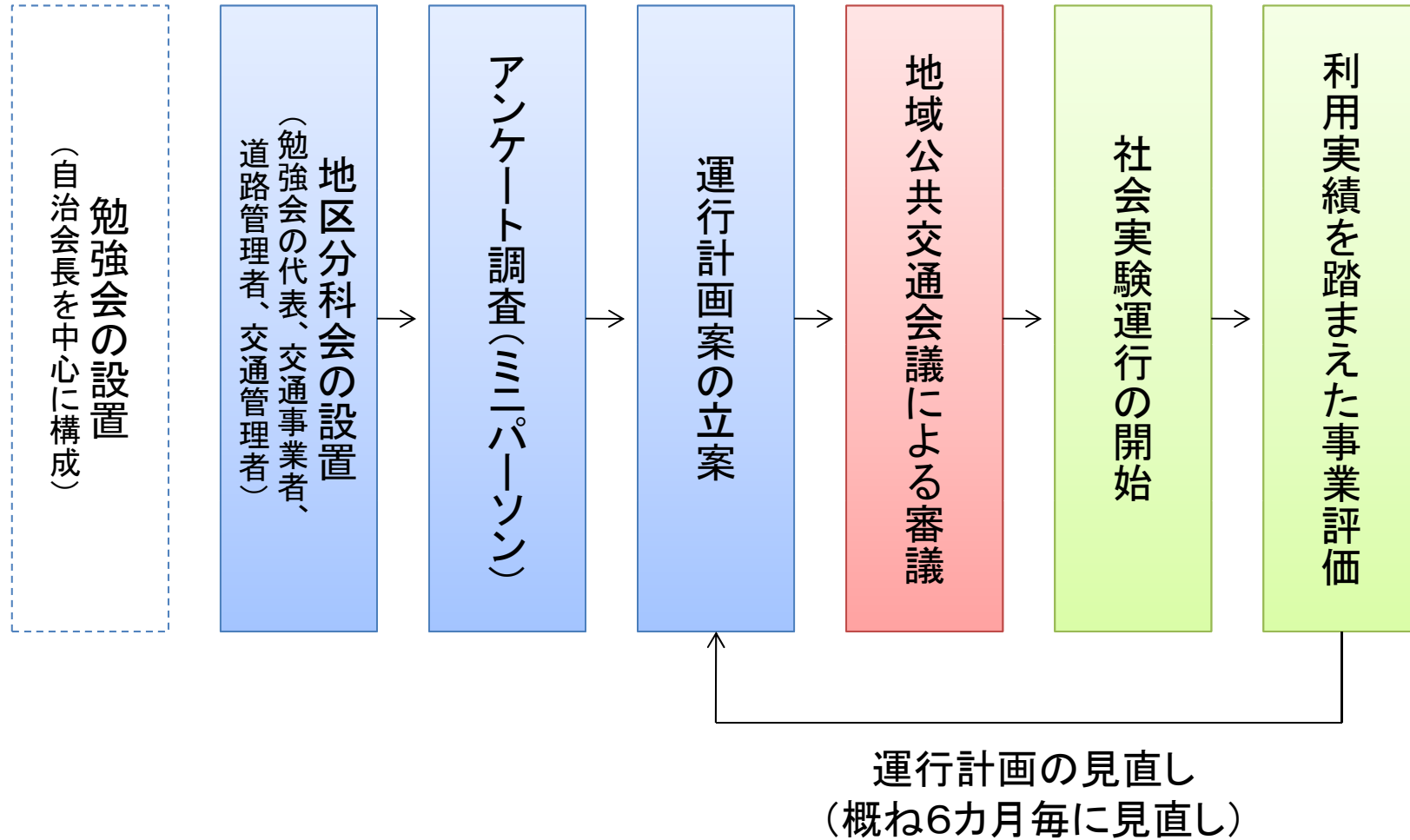
人口:19,504人
世帯数:7,159世帯
高齢化率:24.0%
既存公共交通:JR、路線バス



先導的都市環境形成促進事業を活用し、平成22年4月より2年間の社会実験を実施中

	家 島	香 寺
事業手法	道路運送法第79条 (市町村運営有償運送)	道路運送法第4条 (通常の路線バス)
運行主体	地元自治会(宮区会)	神姫バス(株)
使用車両	7人乗り2両	37人乗り1両、10人乗り1両
運賃	100円/回	150円/回
目標日乗車人員	初年度50人/日	初年度100人/日
目標収支率	初年度20%、2年目25% 本格運行2年以内に30%	初年度30%、2年目40% 本格運行2年以内に50%

検討プロセス

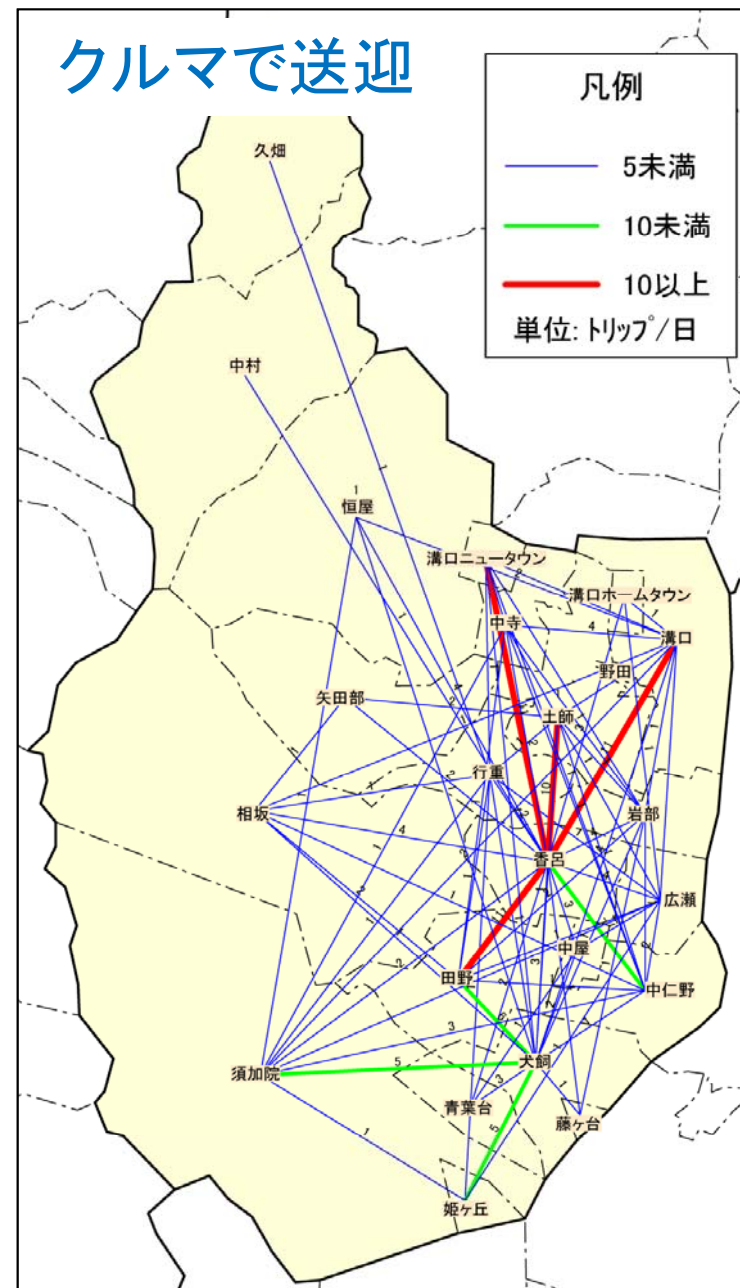
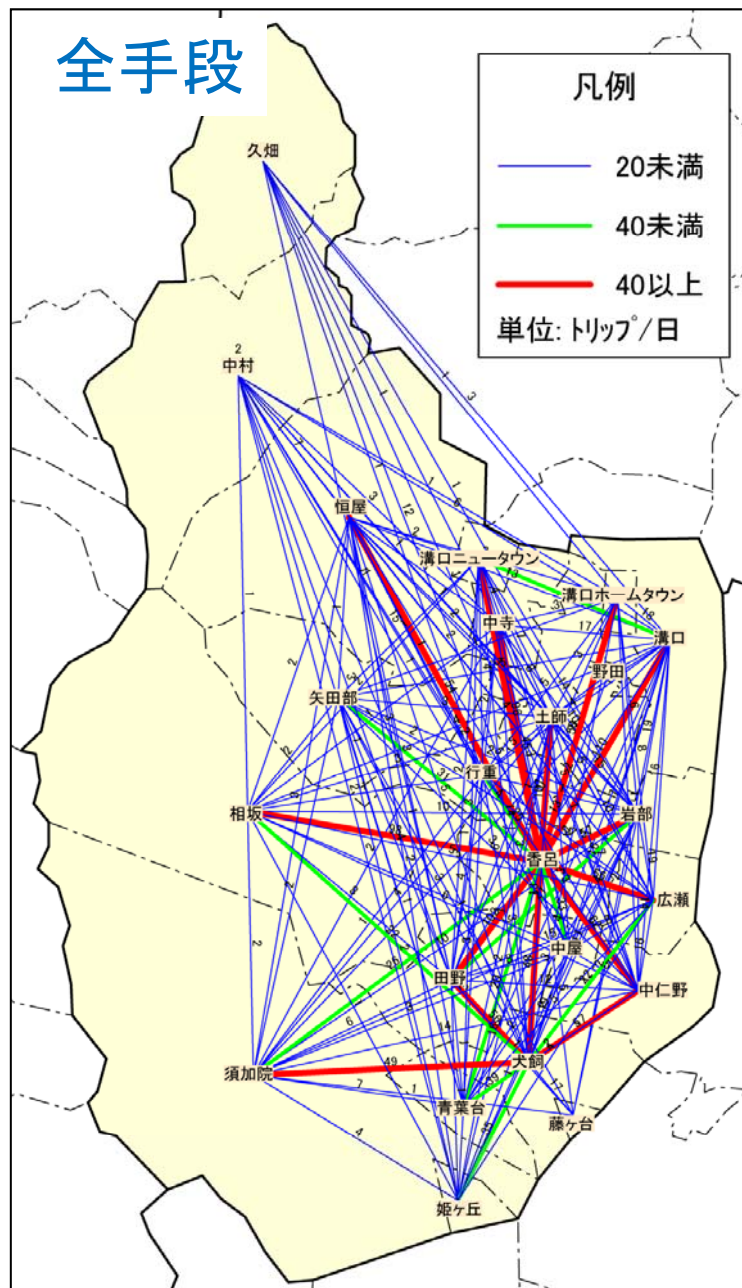


香寺の社会実験概要と特色

- 自動車が普及している地域
- 高齢化したニュータウン
- 鉄道・路線バスとの連携(競合)



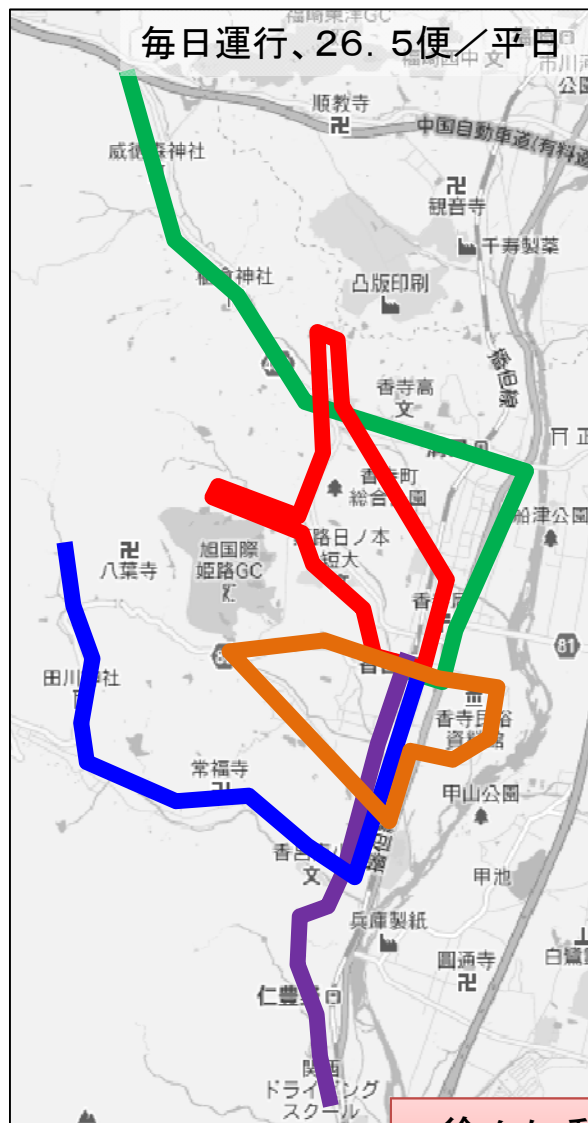
アンケート調査結果(交通手段別流動図)



運行ルートの変遷

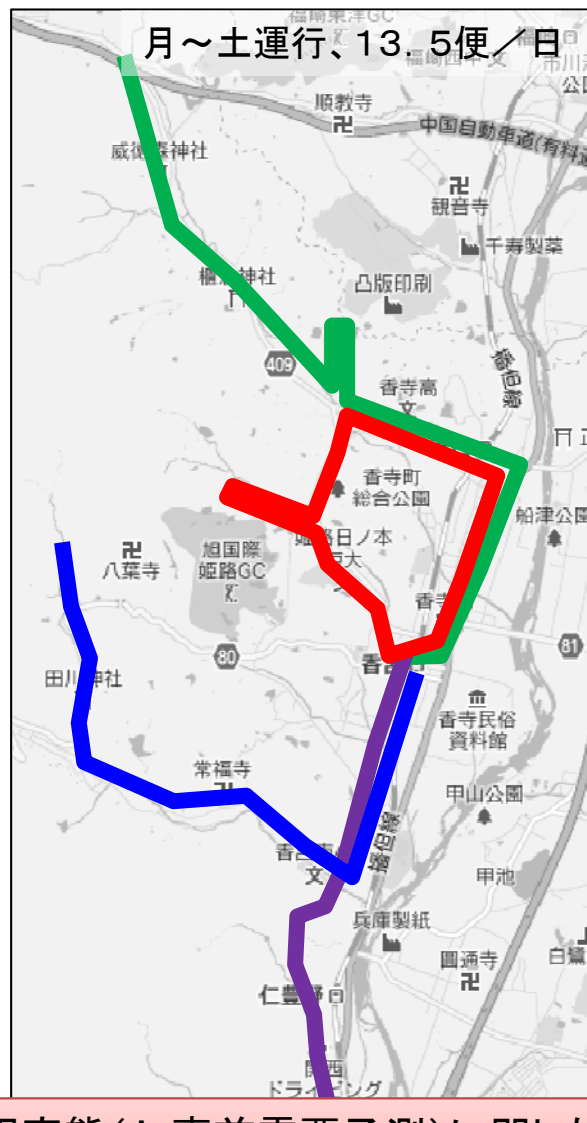
平成22年4月～

毎日運行、26.5便／平日



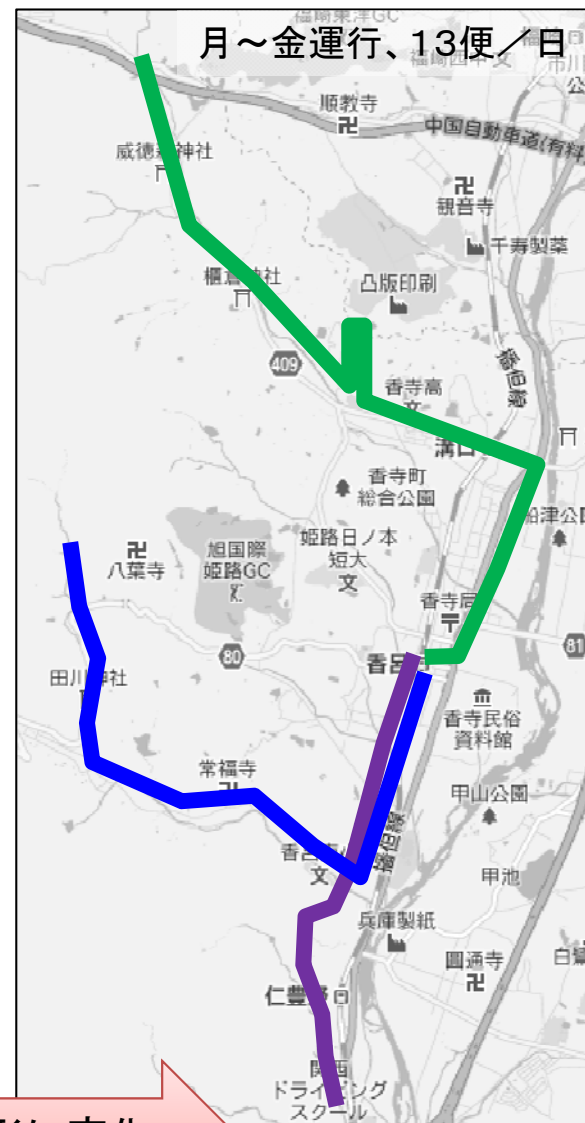
平成22年10月～

月～土運行、13.5便／日



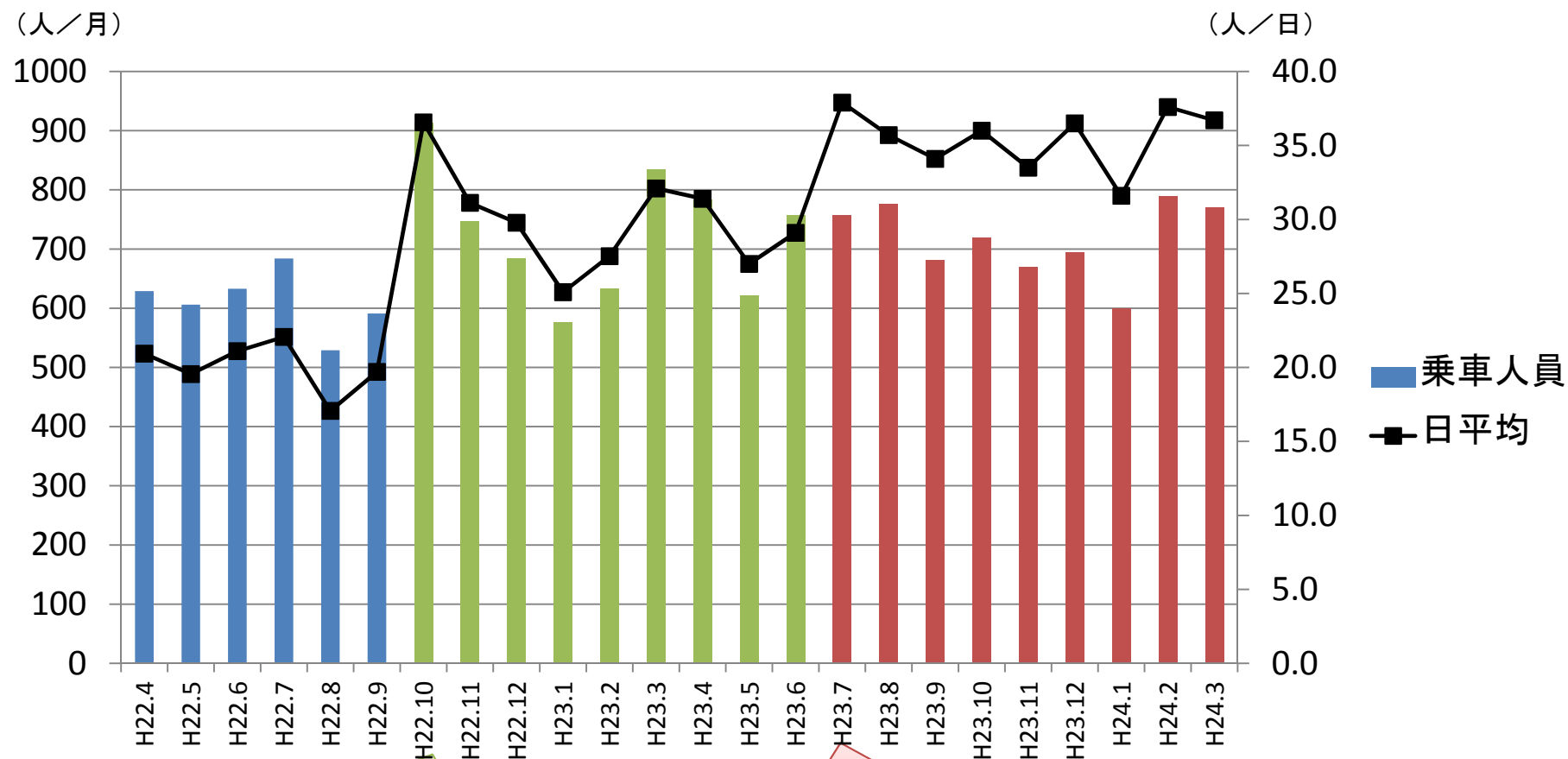
平成23年7月～

月～金運行、13便／日



徐々に利用実態(≡事前需要予測)に即した形に変化

利用実績の推移



第1回ダイヤ改正
・1週間の無料化
・利用促進チラシ作成配布

第2回ダイヤ改正
・利用促進チラシ作成配布

日平均乗車人員は「約20人→35人」若干増加
(ただし、目標は**100人/日**)



平成24年3月末をもって**休止**

家島の社会実験概要と特色

- 離島で行っている
- 地域住民が運転手
- 道路が狭い



家島の狭い道路



- 幅員が3m弱の区間もある
- 使用できる車両に限られる(5ナンバーサイズ)

地域の特徴と運行概要

- 住宅が密集
- 限られた道路網
- 目的地が限定(港など)
- バス、タクシーなし
- 自動車保有率が低い
- 自動二輪が多い



<運行便数の変遷>

- ・平成22年4月～平成23年6月…赤9往復、青9往復／日
- ・平成23年7月～9月…赤8往復、青8往復
(土曜日の午前中を試験的に運行)
- ・平成23年10月～…赤8往復、青8往復(平日のみに戻る)

地域との協働による運行

事業スキームの概要

姫路市

- 事業主体として「市町村迂遠有償運送(空白地輸送)」の許可を取得
- 運行管理者

→
<運行事務を委託>

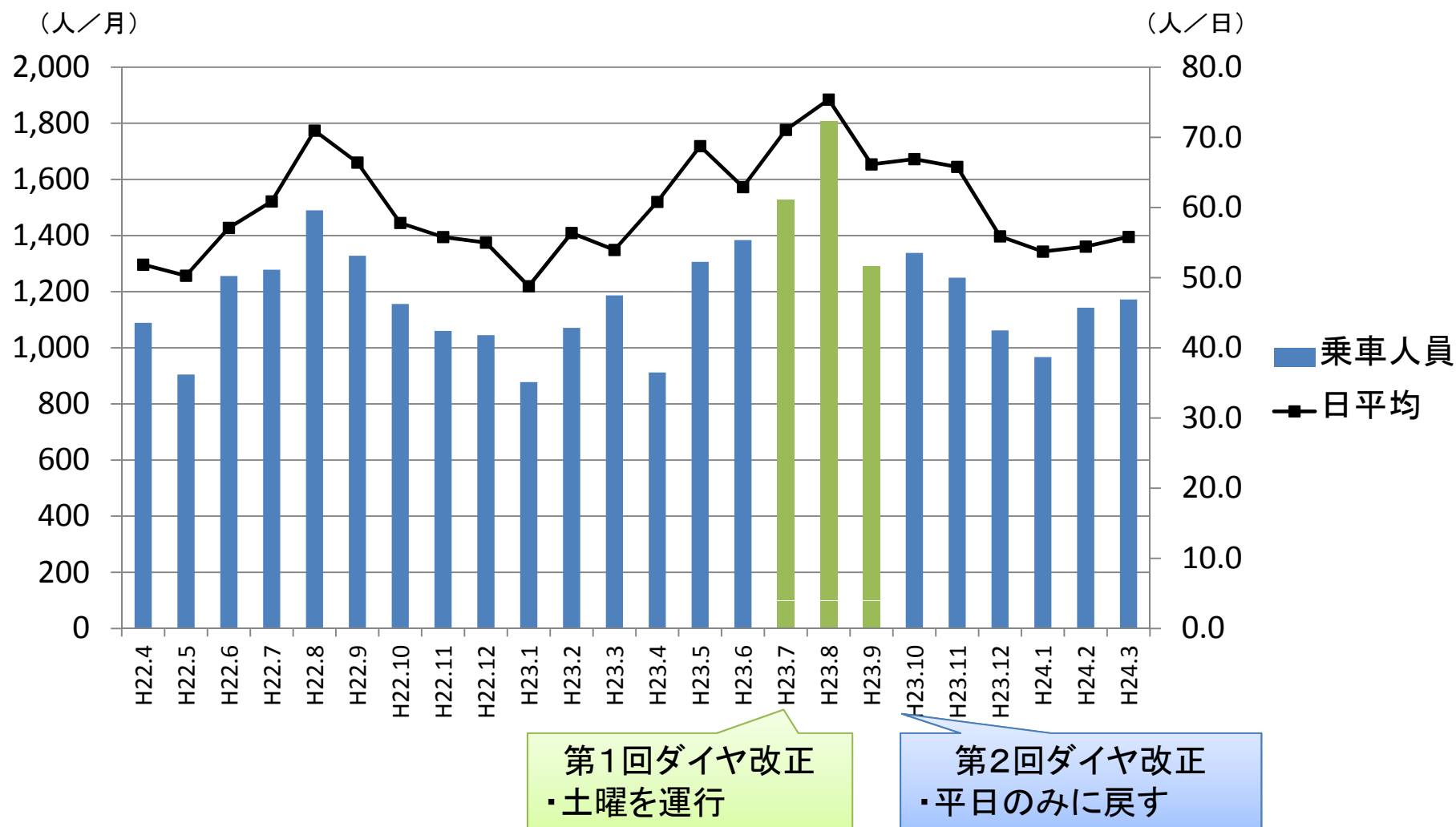
地元自治会

- 運行日誌の作成、報告
- 車両の点検、管理
- 運転手のシフト作成
- 車両の運転(一週間あたり2回程度、1回あたり半日の運行)



お客さんから「コミバスが無くなったら困る」「続けて欲しいから、できるだけ乗るようにしてます」といった意見をよく聞きます。
運転は気を遣いますが、「ありがとう」の声が元気の源になっています。

利用実績の推移



日平均乗車人員は「**約60人**」
(目標は初年度**50**、二年目**60人/日**)



平成24年4月より**本格運行**

お問い合わせ先

姫路市都市局交通計画室(担当:山本)

〒670-8501

兵庫県姫路市安田4-1

Tel: 079-221-2465 FAX: 079-289-0588

E-mail: kotukeikaku@city.himeji.hyogo.jp